

杉戸南中学校（新校）の校名決定までの経緯

①第1回新校設立準備委員会全体会兼校名検討専門部会

（令和4年8月24日 午後1時30分から）

- ・部会長の決定。
- ・新校（統合中学校）の学校名の一般募集について説明。

②新校(統合校)の学校名募集（令和4年9月5日～9月30日まで）

- ・応募人数48人、35種類の校名案の応募。

（※募集結果の詳細についてはひとつ前のページの「新設中学校（統合校）の学校名募集結果」をご覧ください）

③第2回校名検討専門部会

（令和4年10月7日 午後1時30分から）

- ・学校名募集結果の説明。
- ・校名の選定方法について協議（次回の校名検討専門部会にて3つの校名案に絞り込み、11月24日の全体会で準備委員会委員全員の投票にて最終的な校名候補を決定する）。

④第3回校名検討専門部会

（令和4年11月7日 午後3時から）

- ・35種類の校名案から校名検討専門部会委員の投票により3つの校名案に絞り込み。
（※資料1参照）

⑤第2回新校設立準備委員会全体会

（令和4年11月24日 午後3時から）

- ・新校（統合校）の校名候補の最終選定。
（※資料2参照）

⑥令和4年第13回杉戸町教育委員会定例会

（令和4年12月20日 午前10時から）

- ・東中学校と広島中学校を統合した新校（統合中学校）の名称を「杉戸町立杉戸南（すぎとみなみ）中学校」とする条例の一部改正案を3月の杉戸町議会に提案することについて了承を得る。

⑦令和5年第1回杉戸町議会定例会

- ・条例の一部改正案が全員賛成にて可決される（令和5年3月16日）。

資料 1

新校設立準備委員会（校名検討専門部会）校名候補絞り込み結果 （令和4年11月17日開催）

専門部会委員投票数	校名	選んだ理由（専門部会委員）
5票	堤根中学校	<ul style="list-style-type: none">・広島中が「広島」という場所の名前が由来と聞いたので、皆が納得しやすい校名かと思いました。・他市町に同一名の学校があったり、生徒が読み書きできなったりする名称は避けたい。「堤根」は新校所在地であり、名称のいわれとして自然である。「堤根」という地名は、行田市や野田市にもあるが、学校名には使われていない。・地名を校名にするならばという理由です。・堤根にある中学校だから。・場所がここだから。
4票	杉戸南中学校	<ul style="list-style-type: none">・旧校名とは別名となっており、町南に位置することから、だれでもイメージしやすい。・なじみのある校名だから。・新校の所在地は、杉戸町の南部に位置しており、かつては、南幼稚園、南小学校などもあった地域である。他の市町村の学校名も〇〇南中が多く使われており、最も自然な名称である。短縮名は「すぎなん」となるであろうから言いやすい。・シンプルに。

3票	杉戸暁(あかつき)中学校 あかつき中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・思いがとても素敵で、共感しました。 ・校名には思いを込めたい。校名に込めた思いに共感したため。特に可能性にみちた時を過ごしていると自覚してもらえたら嬉しい。また、新たな学校を自分たちの手で「創造」という精神を継承してほしいといった点。漢字か平仮名かは検討したい。 ・明るいイメージ。
2票	杉戸第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・第二小、第三小があるので、その流れで良いかと…。 ・シンプルでわかりやすい。
2票	みずほ中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・杉戸町らしいイメージである。合併するその小中学校にも共通する風土であり、平仮名表記もユニバーサルデザインに叶っている。 ・杉戸町のイメージ。
1票	杉戸広東中学校 広東中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の由来がわかる名称である。東中、広島中の卒業生にとっては、納得のいく名称であろう。（問題点）中国に広東省（かんとんしょう）があり、カントンと読まれたり、なぜ中国の地名を使うのかなどの批判を受ける懸念がある。逆の「東広」は、同名のイベント会社があるので避けたい。
1票	杉戸令和中学校 令和すぎと中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・応募者の思いにもあるように令和に生まれ変わる学校という意味に共感できるので。
1票	亜栗(あぐり)中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・平仮名表記なら可（漢字だと難しい）。どちらの表記になるかが不明であるため、協議が必要となろう。
1票	桜島中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・東中の元校名が桜岡中学校とは知りませんでした。が、「さくらしま」というひびきがいいと思います。幸手が桜のイメージがありますが、さいたま市にも桜を使っている学校があるのでいいかなと思いました。
1票	杉戸二葉(すぎとふたば)中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・校名に込めた思いに共感したため。

1票	杉彩中学校	・「彩」の文字が入る事で埼玉県の中と認識されやすいかと思ひます。「彩の国」埼玉とよく耳にするので。
1票	碧(あおい)中学校	・ががやくイメージ。
1票	明鷺(めいしゅう)中学校	・近隣に「鷺」がつく中学校もあるが、地形が「鷺」に似ていることが杉戸町を社会の授業で勉強した時インパクト大だったらしい(子どもが)。

資料 2

新校(統合校)校名候補投票結果票(11/24準備委員会 出席委員20名)

		1位	2位	3位	得点集計	合計点
①	堤根中学校	1票	4票	2票	3点(1位) × 1票 = 3	13
					2点(2位) × 4票 = 8	
					1点(3位) × 2票 = 2	
②	杉戸南中学校	17票	1票		3点(1位) × 17票 = 51	53
					2点(2位) × 1票 = 2	
					1点(3位) × 票 =	
③	杉戸暁中学校 杉戸あかつき 中学校	2票	6票	5票	3点(1位) × 2票 = 6	23
					2点(2位) × 6票 = 12	
					1点(3位) × 5票 = 5	

※委員それぞれ3つの校名候補に1位(3点)、2位(2点)、3位(1点)の順位をつけて、その合計得点が一番高かった「杉戸南中学校」を準備委員会としての最終的な校名候補に選定しました。